

産業建設委員会

令和3年6月18日(金)
第3委員会室
時分～時分

【委員】串崎委員長、飛野副委員長、
川上委員、野藤委員、笹田委員、布施委員、道下委員

【執行部】

(産業経済部) 佐々木産業経済部長、大驛商工労働課長
(都市建設部) 戸津川都市建設部長、西谷建設企画課長

【事務局】近重書記

議題

- 1 所管事務調査事項について
- 2 6月30日(水)の委員会審査日程について
- 3 その他
- 4 はまだ議会だより読者アンケートに寄せられた意見等への対応協議について
(委員間で協議)
- 5 産業建設委員会の取組課題について (委員間で協議)

令和3年6月浜田市議会定例会議 産業建設委員会審査について

◆日時：令和3年6月30日(水) 10:00～

場所：全員協議会室

【予定議題】

- 1 請願等の意見陳述
- 2 請願第22号 島根県西部地区有害鳥獣捕獲研修センターの設置を求める請願について
- 3 陳情審査
 - (1) 陳情第195号 熱田14町内 石原自治会にある歩道の段差の改修を依頼する陳情について
 - (2) 陳情第208号 浜田市の住宅修繕方針の明確化を求める陳情について
 - (3) 陳情第209号 住宅における危険な可能性のある備品の撤去を求める陳情について
 - (4) 陳情第210号 長浜の危険な水たまりへの対応を求める陳情について
 - (5) 陳情第211号 市が所有する住宅の連帯保証人撤廃を民間に先立って進めることを求める陳情について
- 4 議案第59号 浜田市火入れに関する条例の一部を改正する条例について
- 5 議案第60号 市道路線の廃止について(今福82号線)
- 6 議案第61号 市道路線の認定について(浜田566号線外)
- 7 所管事務調査
- 8 執行部報告事項
- 9 その他
- 10 産業建設委員会の取組課題について

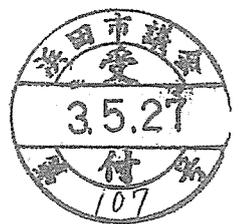
陳情番号	195
付託先委員会	産業建設委員会
審査結果	

浜田市議会議長 川 神 裕 司 様

陳 情 書

熱田14町内 石原自治会 にある
歩道の段差の改修をお願いしたい

熱田14町内 石原自治会



附195

【要旨】

平素から、熱田14町内石原自治会の振興整備に対しまして、格別のご尽力を賜り厚くお礼申し上げます。

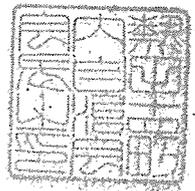
さて、当団地内にある歩道に段差があることから、電動車、車椅子、押し車式歩行機などの通行に支障をきたしており、常に転倒の危険をはらんでおります。

つきましては、住民の安全安心に向け、歩道の段差の改修により、通行に支障のないよう整備していただきますよう、ここに町内会正副会長の連名をもってお願い申し上げます。

令和3年5月27日

熱田14町内会 石原自治会

会長 柿田 勝郎

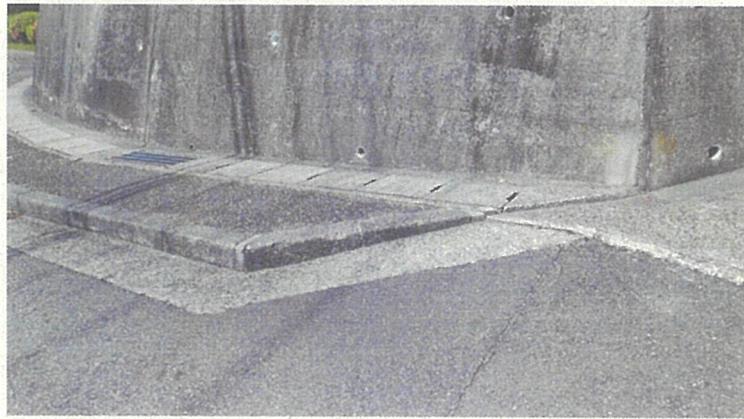


浜田市熱田町636番地60

副会長 中島 啓三

副会長 串崎 奈奈枝

副会長 中上 育子



浜田市議会議長 様

陳情

2021年6月8日

陳情番号	208
付託先委員会	産業建設委員会
審査結果	

浜田市の住宅修繕方針の明確化を求める陳情について

2 雇用促進の住宅の原状回復が浜田市の方針と言いながら、同じ浜田市の住宅でフローリング化とグレードアップ修繕を確認していた

2020年10月の雇用促進住宅指定管理のプレゼンがあった

事前に浜田市から審査委員に配布されたものに「より良い修繕は浜田市の方針ではない」「申請業者はより良い修繕を提案し、市の方針とは異なる」というようなことが書いてある文書を配布した

しかし、担当者は数カ月前に「若者住宅は、浜田市の方針で畳をフローリング化する」ということを把握していた

その内容は、指定管理の決定があった10月末の直後に文書化され、課長などと共有された

つまり、浜田市の方針は、原状回復修繕が確定していなかったにもかかわらず、事前に審査委員に浜田市の方針は原状回復だ、と事実ではない情報を提供した

このような流れで、どこかをどう直せばいいかわからないが、このままでいいはずはない

議会も浜田市ももっと透明性のある市民が不安を感じないようなやり方を模索してほしい



浜田市日脚町184-1

森谷公昭

発言希望

浜田市議会議長 様

陳情

2021年6月8日

陳情番号	209
付託先委員会	産業建設委員会
審査結果	

住宅における危険な可能性のある備品の撤去を求める陳情について

3 海石住宅の停電時の煙が出た冷蔵庫、住民の了解で交換せず 類焼の可能性
煙が出たものを住民がいいといったからと言って、そのままにするのはいかがなものか
万が一出火したら、延焼したら、ということまで考えると住民の意思とは関係なく交換すべきではないか？



209

発言希望

浜田市日脚町 184-1

森谷公昭

浜田市議会議長 様

陳情

2021年6月8日

陳情番号	210
付託先委員会	産業建設委員会
審査結果	

長浜の危険な水たまりへの対応を求める陳情について

5 長浜の^町の危険な水たまりについて、保育園が近くにあるのに進展がない
急ぐ必要があるのではないかと 雨のシーズン 台風のシーズンもちかづいている



浜田市日脚町 184-1
森谷公昭



発言希望

陳情番号	211
付託先委員会	産業建設委員会
審査結果	

市が所有する住宅の連帯保証人撤廃を民間に先立って進めることを求める陳情について

8 建築住宅の市が所有する住宅について、「保証人を取らないことで統一すべきではないか」という前回の陳情で、民間の様子を見て決めると言われたが、「地方自治体は住民のために進んでサービスを提供するもの」と定められると解釈すべきではなからうか？
民間に足並みをそろえろとか、民間の様子を見るとかと言わないで、進んで住民のためにサービスを提供してほしい。連帯保証人の件について再考を促したい。



浜田市日脚町 184-1
森谷公昭

発言希望

読者アンケート意見対応報告（産業建設委員会）

No. (号)	意見
1 (58)	<p>他県から農業の就労（研修、実習）で来られた方が、その実習を終えた後に浜田市で継続して農業を続けることが難しく、結果浜田市を去ってしまうという話を耳にします。</p> <p>農業含め、土木や建築・建設業の人材不足は深刻です。特に土砂災害などが発生した際にまず現場に入るのは土木・建設業です。リモートワークとは程遠い業種なので厳しいとは思いますが、こういった市民生活を下支えしている業界への後押しが必要ではないかなと感じます。</p> <p>他県からのIターンへの就労条件を母子で介護施設だけではなく、家族みんなで浜田へ来てもらい、土木建設業なども視野に入れた施策の展開を期待します。</p> <p>とにかく各業界へ足を運んで声を聞いていただきたい。大手ではなく中小の事業所を重点的に。</p> <p>机に向かっているだけでは声は聞こえません。</p>

【対応経過及び結果】

串崎委員長	<p>農業の就労（研修、実習）で来られた方には、市より就職の紹介はされています。</p> <p>土木建設業の人材不足だけでなく、全ての業種にあてはまりますが、大変難しい問題ですが各委員会等で、議論はしています。極力、中小企業等に足を運ぶよう心がけます</p>
飛野副委員長	<p>各業界の担い手不足は深刻。コロナ禍の長期化で、人口首都圏一極集中現象が「田園回帰」に急速に向かっている。浜田市は、これをチャンスと捉え自治体間競争に勝てる方策を断行すべきだ。その一環として、今、公募している浜田市ホームページ「はまだ暮らし」の更新は画期的な方策で、UIターンの急増を期待する。</p>
川上委員	<p>移住しての就業者に対する労働環境及び労働条件について、業種に色を付けることなく調査（現地、労働者、雇用者、行政）を行い、アンケートにある市民生活を下支えできる産業建設委員会活動に励みます。</p>
野藤委員	<p>人材不足は浜田だけの問題ではないが、何故就業につながらないのか、担当課と意見交換をするべき。定住につながる移住者への職・住の支援策を人材不足の業種に対し実現する事は可能だと思う。但し事業者との負担割合は必要。</p>
笹田委員	<p>制度の見直しが必要。土木、建築、建設の人材確保は必要。土木、建設業は先行きが厳しいとお聞きしている</p>
布施委員	<p>生計の問題（所得）は半農半Xの推進や補助対象期間が終わった後の生活設計をしっかり持っている事。（本人、指導）</p> <p>土木・建設業の人材不足には、定年制の延長や賃金面の改善、I・Uターナー者も魅力と思える施策ならば地元雇用も同じ条件で施策展開する。そのうえで商工会議所と協働する</p>
道下委員	<p>あらゆる業種で技術職の人材不足が露呈しており、土木建設業においても理解出来るので、地域おこし協力隊なども視野に対応策を考えては。</p>

読者アンケート意見対応報告（産業建設委員会）

No. (号)	意見
7 (58)	コロナのことも大事ですが、先日、駅前通りを日曜日にタクシーで通りましたが、歩いている人がいなく、出雲の駅の通りは市内でもバスの中でも人がいっぱい。もう少し人が集える商店通りを考えてください。県大生がおられてもほとんど歩いている姿が見えません。

【対応経過及び結果】

串崎委員長	地域の活性化について各委員会等で議論しています。
飛野副委員長	コロナ禍で密に対する自粛の現れもあると思うが、それ以前に浜田市の冷え込みの要素があるので、執行部と連携して元気な浜田市の仕組みづくりを推進中です。
川上委員	商店街における人流の増加を目指し、行政、商工関連、県大等との連携が図れるよう建設産業委員会活動に励みます。
野藤委員	昨年12月、駅前広場がリニューアルした。商店街に広く集える場所の整備を要望していく。
笹田委員	商店街の活性化は不可欠だがコロナ禍で現在は厳しい状況
布施委員	浜田の人口規模3倍の市と比べられませんが、商店街への集客は官民一体となって、大型店には真似できない、専門店の集約や昭和の町並み再現
道下委員	少子高齢化が極端に進行する中、政治のかじ取りは極めて難しいと思うが、国や県、友好自治体及び付近の自治体とも縦・横のつながりを密にして取り組む必要が有る。

読者アンケート意見対応報告（産業建設委員会）

No. (号)	意見
15 (59)	久保田市長になってあっという間に 7 年。浜田は何が変わったのか？分からない。駅前？少し変わったけど人が居ない。浜田漁港？新しくなったけど、外仕事の中仕事になっただけで、中身は何も変わってない。働く人の意見は何も反映されていない。むしろ！県外の大中型船の選別作業は困難をしいられている。浜田港につながるバイパスはできたけど、何の意味がある？瀬戸ヶ島の埋立地とマリン大橋の下はごみ捨て場のためにあるのか？あのゴミを見て何も思わないのか？他にも言いたいことは山ほどあるけど、このままで良いのか？買い物に益田や出雲に行く現実！浜田は終わらないか？子供達に孫たちに継承できる町にできるのか？不安だらけでどうしようもない。

【対応経過及び結果】

串崎委員長	現在、産業建設委員会で浜田漁港周辺エリアの賑わい創出について議論しており、市に対して提言します。駅前や商店街の活性化についても今後議論します。
飛野副委員長	浜田市街地の市民だけではなく、中山間地域の市民も巻き込み、一緒になって、賑わいの創出を図る事が大事。その結果、市外からも、県外からも関係人口が寄ってくるという仕組みを創りましょう。
川上委員	市政に変化を求めておられることは理解しますが、社会情勢、環境の変化等多種の要素によるものもあろうかと思えます。産業建設委員会も執行部と共にでき得る調査検討を行い、状況判断が遅滞することの無いよう活動してまいります。
野藤委員	それぞれに回答は出来ないが、出来た施設を有効利用する事が我々の出来る事だと考える。他の市町に無い良い面もある。
笹田委員	確かにこの 7 年好転はしていないように感じる。民間の力も必要か
布施委員	久保田市長が何もなかった訳ではなく、結果の悪い分だけ指摘することはいかなものか？益田、出雲に買い物に行くのは専門的なお店が一部あるにしても、個人の判断で反対に浜田に買い物に来る人もいる。（家族が郷土愛を育てる）
道下委員	少子高齢化が極端に進行する中、政治のかじ取りは極めて難しいと思うが、国や県、友好自治体及び付近の自治体とも縦・横のつながりを密にして取り組む必要が有る。

読者アンケート意見対応報告（産業建設委員会）

No. (号)	意見
22 (59)	1. 黒川町には空き家や誰も住んでいないアパート（黒川町のパチンコ店隣）があり、中学生・高校生が夜間、近くを帰宅するとき、犯罪に巻き込まれはしないかと心配。早急に解体し、更地にしてもらいたい。

【対応経過及び結果】

串崎委員長	対象物件の状況を確認し、必要な対策等を執行部へ提供したい。
飛野副委員長	執行部と一緒に対処していきたい。
川上委員	危険家屋については一般会計当初予算で計上されていますが、対象の要件をすべて満足できているかと言われれば返答しづらいものがあります。産業建設委員会としては、住民生活に危険性が及ぶことの無い措置が可能となるような予算措置を求めてまいります。
野藤委員	事実関係を確認し危険家屋なら法律にのっとり解体撤去等手続きは可能だ。
笹田委員	民地の介在は難しいが犯罪に巻き込まれない対策は必要
布施委員	先ずは所有者を特定し指導、相続関係で手つかずの場合は財産処理と相殺させる。
道下委員	今般、空き家が急速に増えており、所有者への伝達や建物の安全・安心対策を図るべし。

令和 3 年 6 月 16 日

総務文教委員長 西 村 健 様
福祉環境委員長 柳 楽 真智子 様
産業建設委員長 串 崎 利 行 様

議会広報広聴委員会
委員長 三 浦 大 様



はまだ議会だより読者アンケートに寄せられた意見等への対応協議について

令和 3 年 4 月 12 日の全員協議会で確認した標記案件について、Vol. 61 (令和 3 年 5 月 1 日発行) で実施した読者アンケートに寄せられた意見について、別添意見等一覧表を提供いたします。

お忙しいところ恐縮ですが、貴委員会にて議会としての対応をご協議いただき、協議経過及び結果を令和 3 年 7 月 1 日 (木) までにご報告くださいますようお願いいたします。

報告いただいた内容は、令和 3 年 9 月 1 日発行予定のはまだ議会だより Vol. 62 において「読者アンケート特集ページ」に掲載予定です (別添の掲載イメージをご参照ください)。

読者アンケート Vol. 61 に寄せられた意見等対応報告

総務文教委員会

意見	対応経過及び結果
この 20 年間で浜田の人口は、年々減少しています。外部に移住もありますが、基本的に議員の市議会で具体策発言がありません。なぜか。保身だからです。人口の具体策発言が必要です。	

福祉環境委員会

意見	対応経過及び結果
浜田市は生活排水がそのまま川へ垂れ流しになっている地域がとて多く恥ずかしいです。議員のみなさまには是非とも現状をご覧いただきご意見をお伺いしたいと思います。	

産業建設委員会

意見	対応経過及び結果
浜田市を全国にアピールして、観光浜田を作ってもらい、お金を浜田に落としてもらおう。 福祉等も大事ですが、浜田城を再建し、観光浜田（浜田城）を目指し、浜田を栄えさせてほしい。 松江城に次ぐ浜田城をぜひとも実現してください。早い方が良いが、5～10年計画で良いと思うのでぜひとも実現してもらいたい。	

議会広報広聴委員会

意見	対応経過及び結果
最近の議会だよりにはとても好感が持てる。特に市民とのキャッチボールも盛り込まれており、読み手を引きつける。議会と市民をより近くに感じる広報紙となるようこれからも市民目線の編集をよろしくお願いします。	

★読者アンケート特集

●読者アンケートに寄せられた意見の取扱い方法

●過去のアンケートに対する回答

Vol.58～Vol.61 4号分掲載
HP へも誘導

※あくまでもイメージです
変更になる場合もあります

はまだ議会だより Vol. 62 読者アンケート

Q1 あなたの お住まい () 町 年齢 () 歳 性別 ()

Q2 ~~~~~

Q3 自由意見 (今号の議会だよりの感想や、浜田市議会へのご意見をお聞かせください)

**※あくまでもイメージです
変更になる場合もあります**

最寄りのまちづくりセンターの回収箱へご投函ください。ウェブでの回答はこちらから。
集計の都合がありますので、10月末日までにご回答をお願いします。

9月定例会議の 予定

●月●日から開会です。
個人一般質問は●月●日～●
日です。
ぜひ傍聴にお越しください。
※変更になる場合もあります。

表紙について

~~~~~  
~~~~~  
~~~~~  
~~~~~

はまだ議会だよりは mini もあります！

令和3年8月1日号はご覧いただけましたでしょうか。浜田市議会 HP にウェブ版として掲載しています。上記 QR コードからぜひご覧ください。
次は令和3年10月1日に1周年号を発行予定です。お楽しみに！

議長なんでもメール

QR

	委員	副委員	委員長	【編集委員】
澁谷	佐々木	芦谷	笹田	野藤
小川	川上	村武	西川	三浦
幹	豊	英		稔
雄	治	夫	卓	薫
				宏
				幾
				ゆ
				真
				大
				紀

	1	
	2	
	3	
	4	
	5	
	6	
	7	
	8	
	9	
	10	
	11	
13文字×20行		あとがき

浜田漁港周辺エリアの活性化について（提言）案

はじめに

当委員会は、浜田漁港周辺エリアの活性化について幾度も検討を重ねた。

今春、「旧しまねお魚センター」を「山陰浜田港公設市場」としてリニューアルされ、3月21日の仲買棟が先行して一部オープンし、商業棟が7月22日にオープンしてこそ「新たな賑わいを創出する拠点」としてスタートができる。また、漁港として大切な機能である高度衛生管理型荷捌き所も整備される中、公設市場のグランドオープン後における山陰浜田港公設市場を中心とした漁港周辺エリアの活性化について、今後を見据えた十分な検討を行うことが必要であった。

このような状況を捉え、浜田漁港周辺エリア活性化ワーキンググループや庁内検討組織である浜田漁港周辺エリア活性化プロジェクトチーム、山陰浜田港公設市場の指定管理者、JAしまね等とのこれまでの意見交換等を経て、今後の浜田漁港周辺エリアの活性化及び浜田市全体への発展へつながるために有効な措置等を当委員会からの提言として、以下のとおりを述べる。

① 公設市場周辺への産直市等の出店について

浜田漁港周辺エリアの活性化には、農林産物を扱う産直市等の誘致は不可欠であり、JAしまねいわみ中央地区本部との意見交換では、産物の集荷・経営等いろいろな問題が浮き上がり現時点での実現は困難であると感じたが、誘致による山陰浜田港公設市場周辺の活性化に資する可能性は高く、海産物と農産物のコラボレーション（海と山）はなくてはならない必要な要素である。今後もJAしまねへのさらなる働きかけと連携を模索することは大切であり引き続き検討されたい。

また、上記以外の手法として、小規模農家でもチャレンジショップができる「楽市楽座」的な産直所の検討もされたい。

② イベントスペースの整備と開催について

山陰浜田港公設市場への常設のイベントコーナーの設置は困難とのことであるが、定期的イベントの開催が検討されおり、常設に結びつくことが期待できる。指定管理者との協議では、常設に向けた具体的内容について周辺事業者との連携を前提に加え、一年通して実施できるよう計画を検討されたい。

また、浜田漁港周辺エリアには、子どもの遊び場、親子公園等、交流が促進する場を設けることが必須であり、実現に向けた検討をされたい。

③ 浜田漁港周辺エリアへの交通インフラ整備について

山陰浜田港公設市場へのバス路線については、周辺エリアとの関連性を考慮し前向きに検討され実現されている。今後は、ターゲット、人の流れ等を調査分析し、山陰浜田港公設市場のグランドオープンに向け、エリア内での滞留が図られるよう交通インフラの整備を検討されたい。

④ 関係人口と周辺エリアの関連性について

浜田市の魅力を発信する際、魚、農林産品、特に米の美味しさはPRの重要な要素である。本要素は、まず近辺の関係人口の増加に伴い生かされるものであり、周辺住民の関心を引ひつけることが重要なため、PR方法を工夫し、遠方の関係人口（特に広島圏）へ波及するよう検討されたい。

特に、株式会社第一ビルサービスと広島事務所が連携したPRは大変重要であり、コロナ禍後を見据えた取組について検討されたい。

また、遠方の関係人口として捉えられる「はまだ応援団」等の組織には、浜田漁港周辺エリアの魅力が発信できる方策を検討・依頼し、さらなる関係人口との関連が生み出せるよう検討されたい。

⑤ 高度衛生管理型荷捌き所について

市民や観光客が見学できる体制が必要であり、PRを兼ねたボランティア組織による案内人の育成や見学記念のインセンティブ等を検討されたい。

その他

当委員会は前述のとおり中心となる提言を示したが、検討段階で以下の事項についての意見があったため、今後の検討に加えていただくことを希望する。

○海上自衛隊の寄港地として（平時・災害時）の取組について

○馬島の活用について

○浜田沖への埋蔵が見込まれている石油・天然ガスにかかる取組について

○ドローンで撮影した風光明媚な漁港周辺の映像を道の駅や駅前に大型ビジョンを設置して水産都市はまだをPRすることについて

○干物全国サミットの開催について

○マルハニチロに対して養殖事業の展開について

○県外船乗組員の休息の場の確保等の設置について

○豪華客船の寄港回数増について

○浜田漁港周辺エリアを対象とした、「共通クーポン」「お魚カード」について

おわりに

浜田漁港周辺エリアを市民が集う場所として整備することが大事で、「市民が来なければ観光客も来ない」。この事は、今回の当委員会での検討の中で生まれた委員共通の思いであり、多くの検討会や意見交換会で、市民及び観光客が本エリアへの来場が活性化を生み出す最大の要因であることが明確になった。

今回の提言を生かし、このエリアが市民、関係人口が集まり「にぎわい創出の場」となり、浜田漁港周辺エリアと共に浜田市全体の活性化が図れるよう検討されたい。